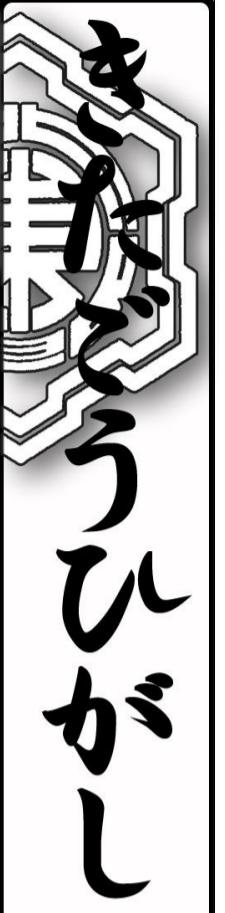


# 除排雪事業は課題残し終了



2022年  
2月28日  
第170号  
北郷東町内会  
ホームページ

発行責任者 一澤田祐  
編集責任者 橋丸

## 災害級の豪雪には太刀打ちできず

### 助成トラック制度もパートナーシップ制度も

記録的豪雪のため、半分の区域を残して排雪を終了せざるを得なかった今年の除排雪。先に緊急報告を配布しましたが、改めて事業実施の経緯と結果及び今後の対応について報告します。

今年度の除排雪は2月4日(金)から10日(木)の日曜日を除く6日間

で実施しましたが、半分の地域で実施できず、また、実施した地域においても例年と比較して低水準の排雪となり、助成トラック制度の弱点が露呈した。その主な理由は、

- ① 異常な積雪量の多さ
- ② 排雪場までの幹線道路の渋滞
- ③ ダンプ台数の削減
- ④ ここ数年の積雪の少なさによる計画時点での作業日数の削減

#### 【経緯】

- ・ 1月下旬に積雪が多いため、雪捨て場と交渉し午後5時閉鎖を6時まで延長してもらい、業者が作業できるよう手配しました。
- ・ 2月4日の作業開始後、圧雪路面の状況が悪くダンプが埋まるなどのケースが発生し、作業がはかどらなかつた。
- ・ 6日の大雪により、幹線道路の渋滞が発生しダンプの回転率が上がらなかつた。ダンプ貸出しの延長も要請したが、3月下旬まで無理との回答で断念しました。

#### 【作業結果】

当初計画順に作業を進めたが、13条通り南側(線路側)全域と16区・19区・30区が未実施となった。

#### 【その後の対応】

事業終了後、除排雪実行委員長から未実施区の区長に状況報告を行い、緊急報告の発行と配布についてお願いをしました。

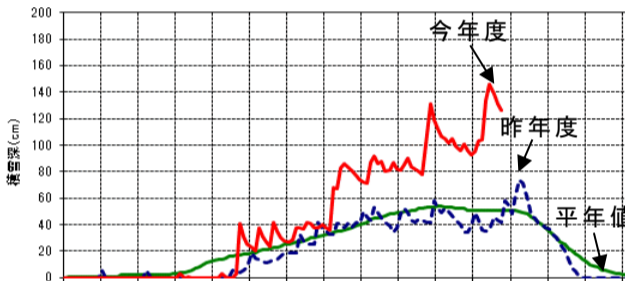
15日(火)に白石土木センターを訪問し、担当者に未実施地区の対処を要請しました。

排雪はできないが、路面整生・拡幅について要望があれば適宜実施するとの回答でした。未実施地区の除排雪費の取扱については、区長会議等で意見も聞きながら決定していきたいと考えています。

●ダンプ台数・運搬回数比較

	台数	回数
R3年度	200	1280
R2年度	184	1367
H30年度	237	1664
H29年度	240	1711
H28年度	278	2237

●白石区積雪深 2022年2月26日現在



※H28年度は実施日数が7日間。

## 小学生も除雪に協力!

2月2日(水)に北郷小学校の4年生と町内会が協力して除雪ボランティア体験を行いました。

これは毎年町内会と親戚の協力で実施されています。



除雪作業をする北郷小児童の皆さん

ており、当日は6班に分かれて、高齢者宅やアパートの入口・通路などで除雪しました。作業を進めるうちにスコップの扱いも上手になり、地域の人も子供たちも満足そうでした。

## 町内会による除排雪はもう限界か?

東町内会では、今年度「除排雪検討プロジェクト」を設置して除排雪のあり方を検討しています。その中で今回の事態が発生してしまいました。

前号で報告したアンケート結果では、約半数の会員が「パートナーシップで実施」との回答でしたが、今年はこの大雪によりパートナーシップ排雪でも一時中断となり、3月中旬の終了も不確定な状況です。

新聞記事にもありましたが、ダンプの所有台数の減少により幹線道路の排雪でさえ十分確保できない状況では、除排雪費の値上げでパートナーシップを採用したとしても遂行を約束できるものではありません。アンケートの自由記述には70件近い除排雪に対する意見が寄せられています。

## 三役・部長会議(2/3)

2月3日(木)に第5回三役部長会議が開催されましたので報告します。

- アンケートの結果概要 (A4版)を全戸配布にすることとした。
- 2階ホールの古い会議テーブルの利用法について、①欲しい区(会員・賛助会員)を募る②リサイクル業者に確認③分解して廃棄処分、で処理。
- 事業未実施予算の区会議費上乘せについて、現時点では600円。
- 除排雪について、積雪が多く、残業発生の場合には予算オーバーとなる。
- ゴミステーションの事故破損が5件あり(昨年は2件)雪解け後修繕予定。
- 保健センターより、キツネ対策のワナを仕掛けるので出入りしている所があれば連絡してほしい。

## 3月の行事予定

- ・ 15日(火) 会計監査
- ・ 16日(水) 三役会議
- ・ 17日(木) 役員会議
- ・ 24日(木) 区長会議

北郷東会館  
3月の  
休館日は  
20日(日)  
21日(祝)  
です。